

令和6年8月3日 華道倶楽部

令和6年8月3日(土)に華道倶楽部を10時00分～10時30分で行いました。
 今回は3階のナースステーション前で百日草、薔薇等を活かしていきました。6名の参加した利用者さんはとても楽しんでお花を活けていました。今回は色鮮やかな花が多く、見栄えも元気にいそうな花で、利用者の方も笑顔がいっぱい溢れていました。やっぱり花は利用者の皆さんも職員も自然と笑顔にする力があるものですね。華道倶楽部担当



高校生・大学生の実習

今年度も清流館・焼津高校・常葉大学の実習生が訪れました。介護や多職種で協力して一人のご利用者様への支援行う場面を多く感じてもらい、実のある実習を体験してもらうよう工夫しています。
 実習生さんたちの若い行動力に、職員達もエネルギーをもらっています。
 実習生さんたちの感想からは、「菜の花の施設はとても温かい職場」と感じてくれています。実習生さんたちは、多くの実践を通してご利用者さまへの支援を体験しこれからは活かしてくれることを願っています。 研修担当



栄養士実習

8月の5日間、常葉大学の管理栄養士養成課程の学生お二人が実習にきてくれました。食事時間やおやつレクなどで利用者様と接する機会がありました。
 「どうしていいかわからず戸惑うこともありましたが、多くのことを学ぶことができました。菜の花で実習したことを活かし、利用者様に寄り添える管理栄養士を目指します」と、決意を記してくれました。 管理栄養士



頂いた梨を楽しみました

1様のご家族様から、梨をいただきました。
 志太榛原地域の梨栽培の歴史は古く、300年程前から始まり、現在の礎を築いたのは、明治8年ごろ、相川村(現焼津市)の河守伝兵衛氏の梨園といわれています。
 (静岡県ホームページより引用)

